

第 10 回日本静脈経腸栄養学会 北陸支部会学術集会

「栄養療法の未来を考える」

会 期：令和元年 8 月 24 日（土）12：40～16：45

会 場：野々市市文化会館フォルテ

〒921-8815 石川県野々市市本町 5-4-1 TEL076-248-8000

参加費：500 円

当番世話人：会長 石井 要（公立松任石川中央病院）、副会長 金原寛子（公立松任石川中央病院）

◎開会の辞 12：40

◎特別講演 12：45～13：45

司会：石井 要（公立松任石川中央病院 外科部長）

「上部消化管周術期における ONS とグレリンの臨床応用」

講師：土岐祐一郎先生（大阪大学大学院医学研究科 消化器外科 教授）

共催：株式会社大塚製薬工場

◎一般演題・要望演題 13：55～15：25（発表 7 分－討論 3 分）

(1) 胃瘻造設による栄養管理が有用であった噴門癌の 1 例（厚生連高岡病院/澤田幸一郎）

(2) 薬剤を中心とした NST 介入により活動が改善した一例（芳珠記念病院/魚田真樹）

(3) 食道癌における原因不明の嚥下障害に対する栄養経路の工夫により QOL の確保維持に至った 1 例
（富山市民病院/草野玲奈）

(4) 栄養管理における特定看護師の役割（公立松任石川中央病院/岩田真帆）

(5) 当院での短腸症候群に対する栄養療法に関する検討（福井赤十字病院/川上義行）

(6) 頭頸部がん CRT における体組成変化と有害事象の関連性について（金沢医科大学病院/金森恵佑）

(7) 低亜鉛血症に対する経口硫酸亜鉛投与の意義

（福井大学医学部がん専門医育成推進講座 /片山寛次）

(8) グルタミン強化療法による造血幹細胞移植患者のサイトメガロウイルス感染に対する影響
（金沢大学附属病院/古一素江）

◎教育講演 15：40～16：40

司会：片山寛次（福井大学医学部がん専門医育成推進講座）

「チームで行う摂食嚥下治療」

講師：津田豪太先生（聖隷佐倉市民病院 耳鼻咽喉科部長・摂食嚥下センター長）

◎閉会の辞 16：40

参加者は、日本静脈経腸栄養学会が認める地方会・研究会として、NST 専門療法士資格に必要な <5 単位> を得ることができます。日病薬病院薬学認定薬剤師制度、および石川県病院薬剤師会生涯研修制度の単位が認定取得できます。

共催：石川県病院薬剤師会、石川県栄養士会、石川県臨床衛生検査技師会

事務局：公立松任石川中央病院 栄養管理室

〒924-8588 石川県白山市倉光 3-8 TEL076-275-2222